

令和6年5月13日

農業改良普及課
技術経営指導関係グループ班長 様
関係各位

農業総合試験場
普及戦略部技術推進室
(作物担当)

2024 Aichi 麦作管理支援情報 第5号

- 農総試(長久手市)の観測では、気温は3月第6半旬から4月にかけて平年より上回りました。
- これを受け、5月13日以降の気温が平年並みに推移した場合、成熟期は、「きぬあかり」「ゆめあかり」とも、4/10までの出穂では平年に比べ3～7日早く、それ以降は平年並～2日早いと予測しています。
- 予測値を目安として、ほ場での小麦の生育状況を観察し、今後の気象に留意し、適期収穫に向けた準備をお願いします。
- 5月上旬の調査では、ムギ類赤かび病の発生ほ場率、発病穂率は過去10年で最も高かったとのことです(5月13日付ムギ類赤かび病情報第2号)。被害拡大防止のため、発生状況を確認し、防除指導を実施してください。

添付資料：令和6年産麦生育診断情報(第5報) 愛知農総試作物研究部作物研究室発行

連絡先：農総試普及戦略部技術推進室 電話 0561-41-8966

情報提供先：農業経営課農業イノベーション推進室技術調整G、園芸農産課稲・麦・大豆G、各農業改良普及課技術指導関係G、農業大学校、環境基盤研究部病虫害防除室、同病虫害研究室、作物研究部作物研究室、同水田利用研究室、山間農業研究所稲作研究室、愛知県経済農業協同組合連合会、愛知県農業会議、愛知県農業協同組合中央会、愛知県農業共済組合、愛知県米麦振興協会、愛知県製粉協会